

典礼のしおり

0 Domingo N.º 38

PANIB 発行 15 - 09 - 2024

年間二十四主日

今日の典礼は、イエスとの個人的な関係を確立すること、即ち、彼との一体化、私たちの生活の中心としての彼を証しするよう示唆しています。

彼の存在に信頼して、私たちが心からの叫ぶ時、彼は私たちの祈りを聞き入れてください。御言葉と聖体を称えるために集まった私たちは、主の呼びかけに答え、一つの生きた信仰、行動する信仰に招かれています。

入祭唱

神よ、しもべの願いを聞き入れてください。あなたにより頼む人々に平和を与え、あなたのことばに従う民を支えてください。

栄光の賛歌

集会祈願

天地万物を造り、治められる全能の神よ、あなたの民を顧みてください。わたしたちが救いの力を知り、心を尽くしてあなたに仕えることができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※ 解説

イエスは私たちにとって誰でしょう。彼は単に苦しむ預言者以上のものです。ペトロの例に倣って、彼がメシアであり、神の愛する子であることを確信いたしましょう。

イザヤの預言（イザヤ 50・5 - 9a）

主なる神はわたしの耳を開かれた。
わたしは逆らわず、退かなかった。
打とうとする者には背中をまかせ
ひげを抜こうとする者には頬をまかせた。
顔を隠さずに、嘲りと唾を受けた。
主なる神が助けてくださるから

わたしはそれを嘲りとは思わない。

わたしは顔を硬い石のようにする。

わたしは知っている

わたしが辱められることはない、と。

わたしの正しさを認める方は近くなります。

誰がわたしと共に争ってくれるのか

われわれは共に立とう。

誰がわたしを訴えるのか

わたしに向かつて来るがよい。

見よ、主なる神が助けてくださる。

誰がわたしを罪に定めよう。

答唱詩編 〇典 1101 〇2 〇3

(詩編 116・1+2+3+4、5+6a+7b、8ab+9)

先・主はすべての国を超えて高くいまし、

主の栄光は天を超えて輝く。

全・主はすべての国を超えて高くいまし、

主の栄光は天を超えて輝く。

わたしは神を愛する。神はわたしの声を聞き、

日々、祈り求めるわたしに心を留めてくださる。

死とその苦しみが迫り、苦悩の中にあつたとき、

わたしは神の名を求めて叫んだ。

「神よ、わたしを助けてください。」

全・主はすべての国を超えて高くいまし、

主の栄光は天を超えて輝く。

神は恵みといつくしみに満ち、

わたしの神はあわれみ深い。

神は素朴な人の支え、

神は恵みを注いでくださった。

全・主はすべての国を超えて高くいまし、

主の栄光は天を超えて輝く。

神はわたしを死から救い、

足がつまずかないように支えられた。

わたしは神の前を歩む、

神に生きる人々の中で。

全・主はすべての国を超えて高くいまし、

主の栄光は天を超えて輝く。

使徒ヤコブの手紙(ヤコブ 2・14—18)

わたしの兄弟たち、自分は信仰を持っていると言う

者がいても、行いが伴わなければ、何の役に立つで

しょうか。そのような信仰が、彼を救うことができる

でしょうか。もし、兄弟あるいは姉妹が、着る物もなく、その日の食べ物にも事欠ことかいているとき、あなたがたのだけれど、彼らに、「安心して行きなさい。温あたまりなさい。満腹まんぷくするまで食べなさい」と言うだけで、体に必要なものを何一つ与えないなら、何の役に立つでしょう。信仰もこれと同じです。行いが伴わないなら、信仰はそれだけでは死んだものです。

しかし、「あなたには信仰があり、わたしには行いがある」と言う人がいるかもしれません。行いの伴ともなわないあなたの信仰を見せなさい。そうすれば、わたしは行いによって、自分の信仰を見せましょう。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

わたしには主の十字架のほかに誇るほこるものはない。世はわたしにとつて、わたしも世にとつて十字架につけられている。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マルコによる福音（マルコ 8・27—35）

「そのとき、」イエスは、弟子たちとフィリポ・カイ

サリア地方の方々の村にお出かけになった。その途中とちゆう、弟子たち、「人々は、わたしのことを何者だと言っているか」と言われた。弟子たちは言った。『洗礼者ヨハネだ』と言っています。ほかに、『エリヤだ』と言う人も、『預言者の一人だ』と言う人もいます。「そこでイエスがお尋ねたずになった。「それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。」ペトロが答えた。「あなたは、メシアです。」するとイエスは、御自分のことをだれにも話さないようにと弟子たちを戒めいましられた。

それからイエスは、人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちから排斥はいせきされて殺され、三日の後に復活することになっている、と弟子たちに教え始められた。しかも、そのことをはっきりとお話しになった。すると、ペトロはイエスをわきへお連れして、いさめ始めた。イエスは振り返って、弟子たちを見ながら、ペトロを叱ちって言われた。「サタン、引き下がれ。あなたは神のことを思わず、人間のことを思っている。」それから、群衆ぐんしゆうを弟子たちと共でしに呼び寄せて言われた。「わたしの後に従したがいたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負かかって、わたしに従したがいなさい。自分の命を救すくいたいと思う者は、それを失うが、

たしのため、また福音のために命を失う者は、それを救うのである。」

信仰宣言

共同祈願

イエス・キリストにおいて、十字架は救いのシンボル、愛の最高の証明となりました。

十字架の神秘を理解し苦しむキリストと共に苦しむすべての人と共に神に私たちの祈願を捧げましょう。

1、主よ、教会が忠実に十字架につけられたキリストに従って救いの道を歩み、苦しむ人々の隣人となる

ことが出来ますように。

全・主よ、私たちの祈りを聞いてください。

2・民を統治する人々のために祈りましょう。彼等が神は私たちのうちにおられ、貧しい人々との深い関

わりの中に現存されることを見出すことが出来ますように。

全・主よ、私たちの力、救いとなつてください。

3、わたしたちを連帯と愛に成長するよう助けてください。私たちの信仰が兄弟たちの生活に命をもたらす

ものとなりますように。

全・主よ、私たちの力、救いとなつてください。

4・カテキスタと教職にあるすべての人々ために祈りましょう。単に書かれた形式を教えるだけでなく、真理と善に深く関わる生活を伝えることが出来ますように。

全・主よ、私たちの力、救いとなつてください。

5・私たちがあらゆる利己心から解放され信仰と愛の連帯性をもって生きることが出来ますように。

全・主よ、私たちの力、救いとなつてください。

司・兄弟の皆さん、信頼を持って私たちの祈りを父である神に向けましょう。アーメン。

奉納祈願 全能の神よ、わたしたちの祈りに耳を傾

け、この供えものを受け入れてください。あなたをたえて一人ひとりのささげるものが、すべての人の救いに役立つものとなりますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願 いつもしみ深い神よ、今受けた秘跡の働

きによって、心もからだもあなたのものでしてください。わたしたちが自分の思いではなく、いつもあなたの導きに従うことができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。